

# 弊社フローリングご検討に際して

はじめに

この度は、弊社のフローリングをご検討いただきましてありがとうございます。  
すでにご存じとは思いますが、ムクの特徴を再確認していただきより長く・快適に  
ご利用いただけますようお願い致します

## 1・無垢材の特徴

・無垢は湿気にたいへん敏感です

『木』は自然の調湿機能を持ち、湿度の高い日は空気中の水分を吸収し膨張します。  
また湿度の低い日は水分を吐き出し収縮します。このように無垢材は気候あるいは  
お部屋の環境により伸び縮みを繰り返しますので、こういった伸縮を考慮して  
施行する必要があります。湿度の影響により反り、ねじれ、割れといった現象が  
でる事もありますが当社では現象を極力抑えるために人工乾燥を入念におこなった  
木材を使用しています。但し、無垢材を湿度の影響から完全に防ぐことは不可能です。  
反り、割れや伸縮は木の自然現象で木が生きている証でもあります。  
人間及び無垢材の快適な湿度は50～60%とされており、快適な室内環境を保持される事  
をお勧めします。無垢材の特性に対するご理解をお願いします。

・木は呼吸しています

湿度の影響により、膨張や収縮が発生し、隙間や盛り上りが発生することもあります。  
この伸縮や反りは木の自然現象で、生きている証でもあります。  
また床暖房やエアコンなどの暖房機器等の使用も隙間、割れの原因になります。  
中でも、蓄熱暖房器では収縮等が多く発生しています。一緒のご採用はおススメ致しません。  
クレーム対応外となります。

・色違い・柄違い

自然素材の為、1枚1枚表情が違います。色や柄の違いは本物の証です。

・変色について

無垢材は天然木のため、太陽光や照明器具等により変色(日焼け)することがあります。  
窓際等変色しやすいので、なるべくスクリーンやブラインドで太陽光の直射を遮ってください。  
ペットの排泄物もフローリングの変色の原因となりますので、直ちに雑巾で拭き取ってください。

・水は厳禁

水に濡らすと膨れ、反り、シミ、色むら、カビの原因になります。キッチン廻りや浴室の入り口、  
トイレ等水がかかる可能性の高い場所へは水きりマットをおススメします。  
また水等こぼした場合は素早く拭き取ってください。

・キズ・へこみ

キャスター付の椅子の使用や家具(重量物)等を置いたり、引きずったりすると  
キズ、へこみの原因となります。特にパイン系の柔らかい材はキズがつきやすいので、  
硬い材をお選びいただくか、脚元にフェルト貼りや小幅の保護材等敷くことをおススメします。

## 2.弊社免責事項のご案内

当社取り扱いのフローリング全商品は、納品時に不良、欠陥等があった場合クレームの対象となり100%保証が適用されます。クレームに対する唯一の補償は、欠陥製品の交換または代金返済です。返品の際の運賃は着払いでお受けします。但し、無垢材ゆえの色調、柄等の違いによるクレームは範囲外とさせていただきます。施工後のクレーム(材の膨張、収縮等)につきましては原則的に対象外となります。従って製品の取り外し、設置またはこうした工事に関する費用の返済は行われません。但し、弊社製品が直接原因とされるクレームについてはこの限りではありません。

## 3.オイルワックスがけについて

### \* オイル塗装について

- : 無垢材のオイル塗装は植物性オイルをおススメします。
- : 塗られる際はまずほこり、汚れを取り除き、必要に応じて素地研磨を行って下さい。  
基本的に1回塗布後も材によっては木材の性質上ケバ立ちますので、180～240番のサンドペーパーで調整し、2回目を薄く塗布してください。  
(使用塗料に応じて異なりますので、ご使用のメーカーの指示に従ってください。)
- : オイル塗装後、表面に水分が付いた場合は速やかにふき取ってください。  
白濁の原因となります。
- : 自然素材の為1枚1枚色調(板目・まさめ・濃淡・FJ部分の色柄)が違いますので、塗装仕上がりや状態は材により違ってきます。

### \* ウレタン塗装仕上げの場合

- : ワックスは木用樹脂ワックスをご使用下さい。  
水性ワックスは床の反り、ねじれ、シミ等の原因になりますのでご使用は避けて下さい。  
樹脂ワックスご使用の際は使用塗料メーカーの指示に従ってください。  
又必ず試し塗りをおこなってください。
- : 塗装と密着性が悪いと白濁の原因になります。  
また、水分の使用も同じく白濁の原因となります。
- : 油性ワックスのご使用の場合は滑りやすくなりますのでおススメしません。

### \* オイル仕上げの場合

- : オイル塗装後のワックスがけは塗料との相性がありますのでオイルと同メーカーのものをおススメします。また、必ず試し塗りを行ってください。  
ワックスがけの際は、メンテナンス会社・使用塗料メーカーの指示に従ってください。
- : ワックスの密着性が悪いと白濁の原因となります。  
又、水分の使用も白濁の原因となります。

### \* その他のワックスがけの注意点

- : 大量のワックスを撒き散らしての塗布は避けてください。
- : 無塗装の状態への直接塗布はケバ立ちの原因となりますので絶対に避けてください。
- : 洗浄液や水性ワックスを床に撒いてポリッシャーでのクリーニングは木質系フローリングの反り、突きあげ、シミ等の原因となりますのでおススメできません。  
また、塗装との相性がありますので、ワックスがけの際はメーカーの指示に従ってください。

(株)丸柄銘木センター

小山市喜沢737

TEL 0285-23-2033 fax 0285-23-2024